

学校自己評価結果に基づく学校関係者評価一覧

池上学院グローバルアカデミー専門学校

自己評価項目		評価値	学校自己評価	学校関係者評価
I 教育理念・目標	1 理念・目標・育成人材像は適切に定められているか。	4.3	教育理念・各学科のポリシーが決められ、理事長より周知徹底している。・意識を高めている過程・教育理念に基づき年度目標が示されている。育成人材像は一貫して社会的自立を目指すものとなっている。	教育理念に基づき策定されており、一貫して社会的自立を目指すものとなっている。社会的な支援策が乏しいグレーゾーンの学生の教育機関としての役割になっている。体験入学には保護者にも参加してもらい、その後の入試面接、入学前面接を行っている。また入学後は、三者面談や個別面談により、教育理念・目標を伝え学生と保護者には一緒に何度も足を運んでもらうことで周知を徹底している点は評価に値する活動である。
	2 社会のニーズ等を踏まえた学園・学校の構想となっているか。	4.0	重要性が高まっている社会的な支援策が乏しいグレーゾーンの学生の教育機関としての役割をになっている。・構想を高く掲げて達成しようとする面がある。・発達障害やコミュニケーションに不安を抱えた高校卒業者が社会的自立するための教育支援を行うという社会的ニーズを踏まえ教育活動を行っている。	
	3 理念・目的・育成人材像・特色などが学生・保護者等に周知されているか。	4.5	体験入学には保護者にも参加してもらい、その後の入試面接、入学前面接を行っている。入学後は、三者面談や個別面談により、教育理念・目標を伝えている。・学生と保護者に対して一緒に体験入学や個別面談に何度も足を運んでもらうことで周知を徹底している。	
II 学校運営	4 理念・目標等に沿った運営方針が適切に策定されているか。	4.0	運営方針が適切に策定されており、職員に周知されている。	運営方針は策定されており職員には周知されている。運営組織は校務分担が広がる傾向があるが、学生サービスを基本におき、対応している事は評価できる。また、情報共有は、学園全体で確認できる情報ツールを使用し、有効に活用されている。一般企業へのインターンシップを拡大し、企業が求めている人材の育成に力を入れている。また、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、産業医との連携により総合力を高めることに寄与している。
	5 運営組織は明確にされ、有効に機能しているか。	4.0	・組織図により明確に示されており、有効に機能している。	
	6 情報システム等による業務の効率化が図られているか。	4.0	学内LANが構築されており、情報を共有することが出来ている。・効率化となるよう手掛けている。職員間の情報共有を図ることで業務の効率化につながっている。	
	7 学校内総合力を高めるための連携と協働体制の確立が図られているか。	4.0	一般企業へのインターンシップを拡大し、企業が求めている人材の育成に力を入れている。・スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、産業医との連携は総合力を高めることに寄与している。	
	8 教育活動に関する情報公開が適切になされているか。	4.0	・必要な情報公開は適切になされている。	
III 教育活動	9 教育理念・育成人材像や業界のニーズを踏まえた教育機関としての修業年限に応じた教育到達レベルや学習時間が確保されているか。	4.0	90分授業とするところが多いが、本校では75分間としている。さらに、週の授業数を17時間に抑えている。その代わりに授業日数を増やすことで授業時間を確保している。長期休業を少なくすることで、生活のリズムを狂わせないようにすることも目的としている。・必要な授業時間を確保しており、学生の社会的自立に向けて授業内容の充実を図っている。	学生の特性から、75分授業や、長期休業を少なくするなど、集中しやすい時間割や社会生活をして行く上での、教育体制を取っている。また専門の教員を配置し、実践的な教育を行い、授業規律として挨拶を重視し、指導体制の充実を図っている。指導力アップを進める必要があることから、その一つとして学園全体の年間計画として職員研修の場を設けている。業界で活躍している講師に来てもらい授業を行っている。その他、インターンシップを活用して企業連携を図っている。少人数の学校だが、専門教育機関を担っている気概が感じられる。
	10 学校行事の適切な企画、円滑な運営がなされているか。	4.0	遠足、BBQ、レクリエーションなど、多くの学校行事を行っている。・学生と職員が一体となって楽しめる行事を企画し、学生の成長につなげている。	
	11 授業規律を確保し、指導体制の立て直しが図られているか。	5.0	専門の教員を配置し、実践的な教育をしている。・あわせて指導力アップに努めている。・授業規律として挨拶を重視しており、指導体制の充実を図っている。	
	12 関連分野の企業、関連施設等、業界団体等の連携により、教育課程の作成、見直しが行われているか。	4.0	業界で活躍している講師に来てもらい授業を行っている。その他、インターンシップを活用して企業連携を図っている。・昨年教育課程の見直しを行い、今年度はそれに沿った形で授業を実践している。	
	13 成績評価、単位認定の基準は明確になっているか。	4.3	科目ごとの評価方法について、学生に告知している。・基準は明確になっている。	
	14 授業評価の実施、評価体制があるか。	4.0	月毎の職員会議や、学科担当者での振り返りを行っている。・人事考課表による評価体制がある。	
	15 職員の能力開発のための研修が行われているか。	4.5	学園全体で年間計画として教職員研修の場を設けている。	
	16 クラス担任と科目担当の連携を密にし、学生の実態にあった指導法の確立に努めているか。	5.0	学生の情報を共有し、一緒に学生指導にあたっている。・職員間で情報交換や情報共有を図り、学生への密な指導につなげている。	
IV 学修成果	17 就職率の向上のため計画的な取り組みがされているか。	4.0	進路担当とクラス担任が協力して、個別に対応している。・就職に向けて学生ひとりひとりに対して必要な指導を丁寧に行っている。	進路担当とクラス担任が協力して、個別に対応している。また、就職に向けて学生ひとりひとりに対して必要な指導を丁寧に行っている。在校生はインターンシップ・アルバイト、卒業生は就労を通して社会に参加している。
	18 退学率の低減は図られているか。	5.0	学生との面談・交流を密にして、問題点があれば速やかに解決するように努力している。・学生、保護者と話す機会を多く持ち、日頃から密に接することで退学者をゼロにしている。	
	19 卒業生・在校生の社会的な活動及び評価に注目し積極的に奨励しているか。	4.5	在學生はインターンシップ・アルバイト、卒業生は就労を通して社会に参加している。・在校生においてはアルバイトを奨励しており、社会経験を積み重ねることで自信につなげている。	
	20 学生相談に関する体制は整備されているか。	5.0	学校全体でサポートが出来るようにされている。・日頃から学生の話聞いており、また定期的に面談を行っている。	学生相談など学校全体でサポートが日頃から出来るようにされている。また定期的に面談を行っている。修学支援新制度など公的な支援を受けられる機関要件認定校である事から、保護者の経済状況が極めて厳しい場合でも学習できる体制を整えている。保護者と連携することによ
	21 学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか。	4.0	修学支援新制度など公的な支援を受けられるようになっている。授業料の分割払いを認めている。・入学時に学費の支援制度があり、奨学金利用について丁寧に対応している。	

V 学生支援	22	保護者と適切に連携しているか。	5.0	保護者との連絡を密にすることによって、学生への指導を適切に出来るようにしている。・適性に連携しており、保護者と一緒に学生を育てていく方針である。	て、学生への指導を適切に出来るようにしている。保護者と一緒になって学生を育てていく取り組みは池上学園ならではの特色である。学生支援の観点から社会のニーズは捉えており、創意工夫して教育環境の整備に努めている事は評価できる。
	23	卒業生への支援体制はあるか。	4.0	支援を必要としている卒業生に対して電話での連絡や、学校に呼んで具体的な進路について話し合っている。・さらなる関りをしたい。クラス担任が窓口となって卒業生の相談に当たっている。	
	24	ロングホームルームなどを効果的に活用し、職業観の育成に努めているか。	4.5	卒業後の就労に向けて、仕事とは何かを考えさせている。・始業時に職場の教養の読み合わせを行い、職業観や社会性の育成に努めている。	
	25	社会のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか。	4.0	社会のニーズは捉えており、それに対応するように教育環境を整備している。学生が十分に様々な経験を積めるよう、工夫して教育環境の整備に努めている。	
	26	学生が自己理解、自己啓発、自己実現をするための方策が整備されているか。	5.0	自分を表現することを目標として教育している。・授業や行事、進路指導を通じ、自己理解、自己啓発、自己実現につなげている。	
VI 教育環境	27	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるように整備されているか。	4.0	・学習の質向上を図るため、さらなる充実に努めている。	学習の質向上を図るため、工夫しながら効果的な活用に努めている。
	28	実習室の効果的な活用が図られているか。	4.0	パソコンの実習室で、Photoshop・illustrator、デジタルサウンド、Androidプログラミングに活用している。	
	29	防災に対する体制は整備されているか。	4.0	法令に従い、防火設備の点検を行っている。・消防設備点検を実施し、職員間で防災に関する研修を行うなど体制の整備に努めている。	
VII 学生募集	30	社会のニーズに応じた学生の募集が適正に行われているか。			
	31	学生募集活動において、教育成果は十分に伝えられているか。			
VIII 財務	32	中長期的に学校の財政基盤は安定していると言えるか。	2.0	状況がかなり厳しいと感じている。	令和6年4月1日より次年度以降の募集を停止し、令和6年4月に入学した生徒が卒業後、休校となる届出をしている状況から専門学校の経営は困難である。
	33	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか。	3.0	状況がかなり厳しいと感じている。	
IX 法令等の遵守	34	法令、専門学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか。	4.0	法令を遵守し、適正に運営されている。	規模に応じて法令を遵守し、適正に運営している。学園のICTチームが中心となって情報の管理体制を取っている。
	35	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか。	4.5	学外に情報が流出しないように、学内サーバーにデータを補完している。・個人情報保護に関する規程を作成し、職員間で共有している。	
X 社会貢献等	36	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか。	4.0	プランターを配置し、より良い景観にするよう努めている。・進路探究活動に参加し、中学生の進路探究の役割を担っている。	花のプランターを配置し、学校をより良い景観にするよう努めている。・進路探究活動に参加し、中学生の進路探究の役割を担っている。・地域貢献活動として学校近隣のごみ拾いを行っており、学生のボランティア活動を奨励している。
	37	学生のボランティア活動を奨励・支援しているか。	4.0	近隣の清掃やボトルキャップの回収などを行っている。・地域貢献活動として学校近隣のごみ拾いを行っており、学生のボランティア活動を奨励している。	
全体平均 4.2(評価基準>4段階 適切-5 ほぼ適切-4 やや適切-3 不適切-2 (わからない-1)					